



講演会「米山大橋の建設」を開催しました

- 3月16日に長岡国道事務所において、花市顕悟氏による講演会「米山大橋の建設」を実施しました。
- 講師の花市顕悟氏は、道路部道路工事課構造係長、長岡工事事務所柏崎国道出張所長として米山大橋の設計・施工にたずさわっておられました。
- この講演会は、今後、橋梁の高齢化・老朽化が進み、維持管理を計画的・効率的に行っていく重要性が高まってきていることから、昭和41年11月に竣工した米山大橋について竣工当時の維持管理も含めた設計の考え方や施工について花市顕悟氏から講演いただいたものです。
- 講演の内容は竣工当時の建設事情・設計の考え方・施工などをメインに以下のとおりでした。

1. 米山大橋の計画、 2. 橋梁計画案、 3. 耐候性鋼材の採用、 4. 防風効果のある高欄、 5. 施工

講師 花市顕悟氏



講演状況



【防災対策推進官】

米山大橋



【米山大橋 概要】一般国道8号 新潟県柏崎市青海川

- ・橋長 279m
- ・高さ 橋脚44.6m
- ・上部工 A1～P3 3径間連続鋼床版箱桁橋
P3～A2 2径間連続活荷重合成鋼桁
- ・下部 鋼製ラーメン式橋脚
- ・工期 昭和39年10月4日～昭和41年11月6日

スノーモービル技能講習会を行いました ～ 異常降雪等の有事の際の道路管理に備えて ～

長岡国道事務所では、異常な降雪により、車両が長時間道路上に滞留する等の有事の際の道路管理オプションとして、スノーモービルの活用により現場へ出向く等訓練を4年前より行っています。

今年も、3月12日(木)、南魚沼市島新田地先において、MFJ(一般財団法人 日本モーターサイクルスポーツ協会)スノーモービル委員を講師に招き、MFJ公認のスノーモービルスキルアップ講習会を実施しました。



構造・特性等の講習状況

長岡国道事務所職員4名が受講し、スノーモービルの構造・特性をテキストを用いて学ぶとともに、運転に際しての安全規定と適切な取扱い、型式に応じた点検等を学び、基本的な運転技術を実技にて学びました。

【湯沢維持出張所】



実技状況

重点「道の駅」候補の選定書授与式が行われました

- 3月22日(日)に、新潟県内の重点「道の駅」候補の選定書授与式が行われ、野田北陸地方整備局長から対象道の駅設置者の見附市長、魚沼市長、南魚沼市長に選定書が授与されました。
- 授与式会場となった越後丘陵公園(花と緑の館)では、授与式と併せて各道の駅の紹介や特産物の販売を行うPRコーナーが設けられ、会場を訪れた多くの訪問客で賑わっていました。
- 重点「道の駅」制度は、国土交通省が優れた取組を選定し重点的に応援するもので、長岡国道管内では重点道の駅1箇所(道の駅瀬替えの里せんだ)、重点道の駅候補3箇所(道の駅パティオにいがた、道の駅いりひろせ、道の駅南魚沼)が選定されています。
【交通対策課】



選定書授与式の様子



PRコーナーの様子



道の駅「良寛の里わしま」合同防災訓練を実施

3月16日、道の駅「良寛の里わしま」において、長岡国道事務所と長岡市にて合同の防災訓練を行いました。

この訓練は、長岡市の避難場所に指定されている道の駅「良寛の里わしま」において、防災施設を円滑に運用すること、また、施設管理者相互の役割を認識し連携を図ることを目的に、年に1回行っています。

当日は、「良寛の里わしま」の駅長にも参加頂き、総勢12名が参加して、非常用トイレの組み立て訓練、非常電源用発電機の起動操作訓練、備蓄倉庫の災害用保管資材確認が行われました。非常用トイレの組み立ては全員参加で行いましたが、初めて組み立てる方もおり四苦八苦。それでも10分程度で組み上がりました。簡易な構造のため一度訓練すれば誰でも組み立てる事ができます。

いつ起きるか分からない災害に備え、今後も訓練を続けて行きます。

【柏崎維持出張所】



非常用トイレ組立訓練



災害用保管資材確認



非常用電源の起動訓練

編集・発行・お問い合わせ先

国土交通省 北陸地方整備局 長岡国道事務所 調査課

TEL:0258-36-4551(代表) FAX:0258-33-7566



国土交通省北陸地方整備局

ふるさとのぬくもり伝える 道づくり

長岡国道事務所

〒940-8512 長岡市中沢4-430-1

<http://www.hrr.mlit.go.jp/chokoku/index.html>

ちよこく 検索



ちよこく携帯版